

館長メッセージ

第9代館長 大島 卓

2011年3月11日に発生した東日本大震災から、はや一年が経過しました。本学水田記念図書館も、水漏れや書架の蔵書が落下するなど少なからず被災しましたがほぼ復旧し、後期には耐震工事に着手することになりました。皆さんが、安心して安全に図書館を利用できるように、館員一同は最善を尽くしてまいります。

図書館では、かねてよりIT化時代に対応したデジタル図書館を目指すと同時に、地域と共にある大学図書館を標榜してきました。二年後の本学50周年に向けて図書館は今後とも、名実共に建学の精神たる「学問による人間形成」を具現するため、重要な場を提供するという職務を忘れず、利用者の皆さんのお役に立って行きたいと考えています。

図書館は、皆さんの学習に必要な資料や情報を集め、提供しています。これらの資料は紙ベースの図書や雑誌だけではなくありません。インターネットで利用できる電子ジャーナル・電子ブック・専門的な情報を検索できるデータベースも含まれています。

また、より幅広い資料を提供するために近隣の公共図書館と協力し、お互いに利用できるようになっています。さらに、国内ばかりでなく世界中とネットワークでつながっており、本学図書館を窓口として海外からも資料を取り寄せることができます。

皆さんを支援するため、日曜日の開館・月替わりのテーマによる企画展示・シラバスに掲載された図書を集めたシラバスコーナー・スキルアップのための講習会・学生の目で図書館の本を選ぶ学生選書・書評合戦ビブリオバトルなど、多種多様なサービスやイベントを行なっています。

皆さん、おおいに図書館を利用することにより、充実したキャンパスライフを送って下さい。

2012年5月